

日本工学院専門学校	開講年度	2020年度	科目名	建築士資格対策	
<b>科目基礎情報</b>					
開設学科	建築設計科	コース名	-	開設期	後期
対象年次	2年次	科目区分	必修	時間数	90時間
単位数	6単位			授業形態	講義
教科書/教材	毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。				
<b>担当教員情報</b>					
担当教員	山田俊之・岩田明士	実務経験の有無・職種	有・一級建築士 建築設計・監理		
<b>学習目的</b>					
二級建築士学科試験で必要とされる4科目に対する基本的知識を総復習することで、卒業後の二級建築士受験に備える。そのために二級建築士の学科試験で解答できるための解き方について身に付ける。また、二次試験の設計製図について講義で理解するとともに平面計画や構造計画を小課題を通して検討することで、効率の良い計画方法を学ぶ。					
<b>到達目標</b>					
二級建築士学科試験（建築計画、建築法規、建築構造）の過去問題が解け、自信を持って卒業後の受験ができるようになる。グループワークを通じて、問題の解き方を教えあうことで、相互に理解を深めることや、一緒になって解答を探し出す楽しさを見出す。また、製図試験対策においては簡単な演習を通して検討し解答方法を身に付ける。					
<b>教育方法等</b>					
授業概要	この科目は、学科においては建築計画・建築法規・建築構造・建築施工の4科目を大きく3～4回に分けてポイントを解説する。全体の重要な内容を理解して、本試験に向けての基礎とする。製図においては、大きく木造・RC造そしてエスキス・作図に項目を分けて、それぞれのポイントを解説、演習を行い身に付けていく。				
注意点	この授業では、段階に進めていくことを第一としている。遅刻・欠席することなく履修すること。実習においては時間内にまとめあげることを重要課題としている。そのためにもそれぞれの項目においてしっかりと復習をして次の授業に臨むことが大切である。製図試験においては図面を完成させない限り採点されないことを肝に銘じること。				
評価方法	種別	割合	備考		
	試験	50%	過去問題をもとにした学科試験を4科目合計で採点し評価する		
	小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	製図課題	25%	簡単な製図課題を行い評価する		
	成果発表 (口頭・実技)	5%	授業時間内に行われる発表、内容について評価する		
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
<b>授業計画（1回～15回）</b>					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	建築士受験制度の理解・基礎力確認	建築士の社会における重要性と受験制度の理解及び基礎学力の確認			
2回	施工管理を復習する（1）	二級建築施工管理技術検定の学科試験対策を通して復習する			
3回	施工管理を復習する（2）	二級建築施工管理技術検定の学科試験対策を通して復習する			
4回	法令集の使い方（1）	建築士試験において持込可能な法令集について活用方法を理解する			
5回	法令集の使い方（2）	建築士試験において持込可能な法令集について活用方法を理解し、解答の導き方を把握する			
6回	寸法計画を把握する（1）	建築計画において把握すべき寸法計画を理解する			
7回	寸法計画を把握する（2）	建築計画において把握すべき寸法計画や面積基準を理解する			
8回	構造計算を解く（1）	反力、応力、応力度について演習を通して理解する			
9回	構造計算を解く（2）	はりの断面算定を応力度を通して理解する			
10回	構造計算を解く（3）	トラスの問題を解き、解説を通して理解する			
11回	学科試験のまとめ	学科試験4科目の重点項目を抜粋した問題演習、及び解説			
12回	構造計画を学ぶ（1）	木構造の構造計画について理解する			
13回	構造計画を学ぶ（2）	鉄筋コンクリート造の構造計画について理解する			
14回	構造計画を実践する（1）	木構造の伏図について理解する			
15回	構造計画を実践する（2）	木構造の伏図について作図方法を理解する			
<b>授業計画（16回～23回）</b>					
回	授業内容	各回の到達目標			
16回	構造計画を実践する（3）	木構造の伏図についてフリーハンドで作図を実践する			
17回	断面詳細図を学ぶ（1）	断面詳細図の描き方を木構造、鉄筋コンクリート造について理解する			
18回	断面詳細図を学ぶ（2）	断面詳細図の描き方を木構造、鉄筋コンクリート造について理解する			
19回	設計課題のエスキス（1）	設計課題の問題読解、及びポイントについて学ぶ			
20回	設計課題のエスキス（2）	寸法計画を理解しながらプランニング演習を行い、解説を通して理解する			
21回	設計課題のエスキス（3）	自己のプランニングを周囲と確認し合い、時間内にプランニングを完了させる方法を学ぶ			
22回	設計課題の実習	時間内に平面図をまとめる実習を行い、完成後、他学生の図面をチェックリストに基づき採点する			
23回	製図試験 まとめ	模擬試験を実施し、チェックリストに基づき他已採点する			